

はじめに

本書は、最近急速に普及している R 言語を用いてマーケティング・データを分析する方法について解説するものである。今日のビジネス環境では膨大なデータの利用が可能となり、それらを用いたデータ分析への需要が高まっている。これに対応するための統計的手法に関する知識に加え、データの操作方法を習得する必要性も増している。特にマーケティング分野での研究や実務では、増え続けるデータに対応しつつ、一度に複数のデータ・ソースを活用して分析することが重要になってきている。また、マーケティング・リサーチでの調査や実験から得られるデータを分析することも引き続き重要である。

本書は、R を利用したマーケティング・データの分析に初めて取り組む人を対象とし、そのため統計的分析手法に加えて、データの準備や操作方法についても詳しく解説するものである。本書を読み進め、実際に R を操作してみることで、R を利用したマーケティング・データの分析方法を身につけられるよう意図した。さらに、R でのデータ分析でつまづきやすい点についても、可能な限りカバーしたつもりである。

著者はここ数年、大学でマーケティングを専攻する学生に対する講義の中で R を活用したデータ分析の指導を行ってきた。初めてプログラミングを行う人にとって R を利用することは最初はハードルが高いかもしれないが、一旦このハードルを超えれば、データ分析は格段に自由度を増すはずである。

本書が大学での専門教育としてマーケティング・データの分析を学んだり、実務でのマーケティング・データの利用を考えている方々のお役に立てば幸いである。

なお、各種の統計的手法の数学的記述については必要最小限にしてある。統計的手法の詳細については付録にある参考文献等を参照されたい。

本書で紹介したプログラムおよびダウンロードして利用するデータは本書のサポートページ (<http://www/kyoritsu-pub.co.jp/bookdetail/9784320123663>) に掲載している。併せて活用されたい。

iv はじめに

慶應義塾大学の濱岡 豊先生には共同研究でのデータを本書で利用することにご快諾頂き，本書の内容についてもアドバイス頂いた。同志社大学の金 明哲先生には出版の機会を頂き，本書の原稿も丁寧に査読頂いた。共立出版株式会社編集部の横田穂波氏には本書の出版のためにご尽力頂いた。各位に感謝を申し上げます。

2014年7月

里村卓也

※本書に掲載したプログラムを利用して被ったいかなる損害に対して，著者ならびに共立出版（株）は責任を負いません。